



気仙沼市観光キャラクター
「海の子 ホヤぼーや」

検査室からの お知らせ

No.15
2018. 5. 1
発行：気仙沼市医師会
臨床検査センター検査室

春の陽気とともに新しい風を感じる今日この頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか？
新年度から1ヶ月が経過し、新しい環境に慣れた頃かと思えます。

さて、当センターでは検査業務を行う上で、より正確な検査データを提供する努力をしています。毎年実施される日本臨床検査技師会精度管理調査及び宮城県技師会精度管理調査に参加し、第三者による評価をしていただいております。この度、過去2年間の両精度管理調査結果をもとに、「標準化され、

かつ、精度が保証されていると評価できる施設」として、日臨技より認証されましたので、ご報告致します。（精度保障施設認証書は左下）

今後も、「安心・信頼の可視化」を目指して、検査精度を維持していきたいと思えます。

文責：小野寺（真）



精度保証施設認証登録証とは？

2004年（平成16年）、日本臨床検査標準協議会（JCCLS）は「臨床検査標準化基本検討委員会」を立ち上げ、国における臨床検査の標準化を体系的に整備する活動を開始しました。

精度保証施設認証制度指針では、日本臨床衛生検査技師会主催の事業に参加し、標準化され、かつ十分保証されていると評価できる施設に対して、精度保証施設として認証する精度を提言しています。

認証基準

※下記事項の全てを満たすこと

1. 日臨技主催の外部精度管理調査成績

- 1) 申請から遡って2年以上連続して参加
- 2) 標準化事業で実施している項目に参加
- 3) 許容正解項目/参加項目の比率が90%以上

2. 臨床検査データ標準化の実践

- 1) 都道府県で実施している精度管理調査結果の評価
 - (I) 許容正解項目/参加項目の比率が80%以上
- 2) 基準的測定法が確立している項目について、施設内で標準化を行い実践している
- 3) 内部精度管理を行い、記録し、管理図を作成し活用している
- 4) 精度管理調査において許容範囲を外れた項目について原因究明等の対策がなされ、対応マニュアルが作成されている

3. 人的資源

- 1) 検体検査室に、臨床検査技師が常勤している
- 2) 5年以内に日臨技生涯教育研修制度を終了し、継続的に精度管理に関する研修会等に参加している

